

テーマ	総合原価計算（非累加法）							
学籍番号							氏 名	

1. 当社では、全原価要素工程別原価計算によって製品原価計算を行っている。また、月末仕掛品原価は平均法によって計算している。次の資料に基づいて、非累加法（工程を単一とみなす計算方法）により最終完成品原価、最終完成品単位原価および月末仕掛品原価を計算しなさい。

【資料】

① 当月の生産データ

第 1 工 程			第 2 工 程		
月初仕掛品	250 個	(40%)	月初仕掛品	350 個	(80%)
当月投入	1,970 個		当月投入	1,900 個	
合 計	2,220 個		合 計	2,250 個	
正常仕損	一個		正常仕損	50 個	(100%)
月末仕掛品	320 個	(75%)	月末仕掛品	200 個	(50%)
完 成 品	1,900 個		完 成 品	2,000 個	

② 当月の原価データ

	第 1 工程	第 2 工程
月初仕掛品原価		
材料費	¥177,720	¥246,400
第 1 工程加工費	¥52,000	¥182,960
第 2 工程加工費	¥—	¥155,000
当月投入原価		
材料費	¥1,426,280	¥—
第 1 工程加工費	¥1,020,000	¥—
第 2 工程加工費	¥—	¥748,000

- ※ 材料は、第 1 工程の視点ですべて投入される。また、第 1 工程の完成品はすべて、ただちに第 2 工程の始点に投入される。
- ※ 生産データの（ ）内の数値は、加工進捗度および仕損の発生点を示す。
- ※ 正常仕損費の負担は、正常仕損の発生点によって判断している。

	最 終 完 成 品 原 価	最 終 完 成 品 単 位 原 価	月 末 仕 掛 品 原 価
第 1 工 程 費	円	円	円
第 2 工 程 費	円	円	円
合 計	円	円	円

授業の感想など	
---------	--